PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 04225681 A

(43) Date of publication of application: 14.08.92

(51) Int. CI

H04N 1/40 H04N 1/04

(21) Application number: 02407117

TOPPAN PRINTING CO LTD (71) Applicant:

(22) Date of filing: 27.12.90

(72) Inventor:

INOUE HIDEO KIMURA TOSHIAKI

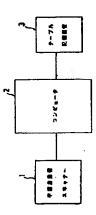
(54) METHOD AND DEVICE FOR INPUTTING IMAGE

(57) Abstract:

PURPOSE: To correct data in a wide density range and to suppress the change of input image quality by converting scan data of an original by means of a converting table and outputting it.

CONSTITUTION: Scan data obtained by scanning a gray scale by a charge coupled device(CCD) image sensor is analyzed. When the gray scale is scanned, the converting table which can obtain previously set standard data is created. Scan data obtained by scanning the original is converted by the converting table and is outputted. Before the original is scanned, for example, the gray scale previously fixed at a specified position on the original stand of a plane scanning-type scanner 1 is scanned and it is checked how many values respective steps are outputted. The relation table between scan data and gray scale density is formed based on this, the table is stored in a table storage device 3.

COPYRIGHT: (C)1992,JPO&Japio



(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平4-225681

(43)公開日 平成4年(1992)8月14日

(51) Int.Cl.5

識別記号 庁内整理番号 FΙ

技術表示箇所

HO4N 1/40

101 E 9068-5C

1/04

103 C 7251-5C

審査請求 未請求 請求項の数4(全 5 頁)

(21)出願番号

特顏平2-407117

(22)出願日

平成2年(1990)12月27日

(71)出願人 000003193

凸版印刷株式会社

東京都台東区台東1丁目5番1号

(72)発明者 井上 英雄

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印

刷株式会社内

(72)発明者 木村 利明

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印

刷株式会社内

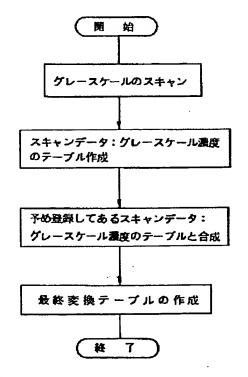
(74)代理人 弁理上 鈴江 武彦

(54) 【発明の名称】 画像入力方法およびその装置

(57) 【要約】

【目的】本発明は、中間濃度部も含む広い濃度域でのス キャンデータの補正が可能であり、経時等による入力画 像品質の変化を十分に抑制し、常に安定した品質の画像 を簡単に入力することを最も主要な特徴としている。

【構成】原稿をスキャンするに先立って、あらかじめ原 稿台上の所定位置に固定されたグレースケールをスキャ ンし、次にグレースケールのスキャンデータを解析し て、当該グレースケールをスキャンした場合にあらかじ め設定した規準データが得られるような変換テーブルを 作成し、しかる後に原稿をスキャンし、当該原稿のスキ ャンデータを変換テーブルにより変換して出力すること を特徴としている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 原稿の濃度を電気信号に変換しアナログ /デジタル変換してデジタルデータを出力する、CCD イメージセンサーを用いた平面走査型スキャナーにより、原稿の画像情報をスキャンして入力する方法において、原稿をスキャンするに先立って、あらかじめ原稿台 上の所定位置に固定されたグレースケールをスキャンし、次に、前記グレースケールのスキャンデータを解析して、当該グレースケールをスキャンした場合にあらかじめ設定した規準データが得られるような変換テーブルを作成し、しかる後に、原稿をスキャンし、当該原稿のスキャンデータを前記変換テーブルにより変換して出力するようにしたことを特徴とする画像入力方法。

【請求項2】 前記グレースケールをスキャンする際に、少なくともシャドウ部について複数回のスキャンを 行ない各回のスキャンデータの平均をとるようにしたことを特徴とする請求項1に記載の画像入力方法。

【請求項3】 前記グレースケールのスキャンデータを解析してスキャンデータの変換テーブルを作成する際に、ハイライト部、ミドル部においてはスキャンデータを関数補間法により滑らかな曲線として結び、シャドウ部においてはスキャンデータを最小自乗法等により一次式で近似させてグレースケールの各濃度間の仮想スキャンデータを求めるようにしたことを特徴とする請求項1に記載の画像入力方法。

【蘭求項4】 原稿の濃度を電気信号に変換しアナログ ノデジタル変換してデジタルデータを出力する、CCD イメージセンサーを用いた画像入力装置において、グレースケールを前記CCDイメージセンサーによりスキャンして得られるスキャンデータを解析して、当該グレー 30 スケールをスキャンした場合にあらかじめ設定した規準 データが得られるような変換テーブルを作成する変換テーブル作成手段と、前配原稿をスキャンして得られる原稿のスキャンデータを、前配変換テーブル作成手段にて 作成された変換テープルにより変換して出力するデータ 補正出力手段とからなる画像処理手段を備えたことを特 敬とする画像入力装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、原稿の濃度を電気信号に変換しアナログ/デジタル変換してデジタルデータを出力するCCDイメージセンサーを用いた平面走査型スキャナーにより、原稿の画像情報をスキャンして入力する方法およびその装置に係り、特に経時等による入力画像品質の変化を十分に抑制し、あらゆる濃度域で安定した品質の画像を簡単に入力し得るようにした画像入力方法およびその装置に関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来から、例えば複数点の画像を1枚のフィルムに配置して効率よく出力できるレイアウトスキ 50

ャナーシステム等の画像入力装置としては、例えばドラ ムが回転するタイプのドラム型スキャナーが多く用いら れている。一方最近では、その操作性、コストの点か ら、製版、CD-I、CD-ROM、Hi Visio n、Video等の画像入力装置として有力な平面走査 型のスキャナー、例えばフラットペッド型スキャナー が、これに代わって用いられてきつつある。このフラッ トベッド型スキャナーは、読取りヘッド部を平面走査 (フラットスキャニング) することにより、原稿台上に セットされたカラー原稿の画像情報を入力するものであ る。そして、近年では、電荷結合素子(以下、CCDと 称する)の性能の向上により、CCDイメージセンサー を備えたフラットペッド型スキャナーを用いて、かなり 高品質な印刷用画像を得ることが可能になってきてい る。実際、製版、CD-I、CD-ROM、Hi Vi slon、Vldeo等に用いる画像をスキャナーを用 いて入力する際には、反射原稿(紙焼等)、透過原稿 (ポジフィルム等)をスキャナーで読取ることになり、 反射原稿では0.1~2.0程度、透過原稿では0.2 ~3. 0程度の濃度域を持つことができる。 20

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、この種のスキャナーにおいては、広い濃度域に亘っての入力データの補正が行なわれておらず、また経時等によって入力画像の品質が変化するという不具合がある。そこで、最近市販されているこの種のスキャナーにおいては、ほとんど全てのものにキャリブレーション機能が付加されており、ある程度の入力データの補正と経時等による入力画像品質の変化を抑制するようになってきている。

【0004】しかしながら、実際には、これらの欠点 は、十分には抑制されていないのが実情である。この要 因としては、下記のようなことが考えられる。(a)キ ャリプレーションを、例えばシェーディング補正等によ って、ホワイト部のみ、もしくはホワイト、プラックの 2点でのみしか行なっていないことから、中間部での補 正が困難である。(b)光電変換素子、光源等の内部装 置の温度等による経時変化。(c)暗電流の影響による シャドウ部の品質変化。CCDイメージセンサーの発生 する信号電流 (キャリア) は、入力光量がある一定量に 達すると飽和してしまう。このため、例えば原稿の最も 明るい所の信号電流を飽和させないようにスキャンする 場合には、その部分の入力光量が飽和の限界内に入るよ うなサンブル時間にしなければならない。その結果、原 稿のシャドー部では、熱雑音に隠されて画質の劣化を引 き起こすか、そこまでS/N比が悪くならない場合で も、信号をアナログ/デジタル変換する際の強子化の中 に隠れてしまい、結局有意差のある信号としてデジタル で取り出すことができない。

【0005】以上のように、従来のスキャナーを用いた 原稿の画像入力においては、広い濃度域に亘っての入力

データの補正や、経時等による出力データの変化を十分 に抑制することができず、広い濃度域に亘って安定した 品質の画像を入力することができないという問題があっ た。

【0006】本発明は上述のような問題を解決するために成されたもので、広い濃度域に亘って経時等による入力画像品質の変化を十分に抑制し、常に安定した品質の画像を簡単に入力することが可能な極めて信頼性の高い画像入力方法およびその装置を提供することを目的とする。

[0007]

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するた めに木発明では、原稿の濃度を電気信号に変換しアナロ グノデジタル変換してデジタルデータを出力する、CC Dイメージセンサーを用いた平面走査型スキャナーによ り、原稿の画像情報をスキャンして入力する場合に、グ レースケールをCCDイメージセンサーによりスキャン して得られるスキャンデータを解析して、当該グレース ケールをスキャンした場合にあらかじめ設定した規準デ ータが得られるような変換テーブルを作成する変換テー ブル作成手段と、原稿をスキャンして得られる原稿のス キャンデータを、変換テーブル作成手段にて作成された 変換テーブルにより変換して出力するデータ補正出力手 段とからなる画像処理手段を備えて画像入力装置を構成 し、原稿をスキャンするに先立って、あらかじめ原稿台 上の所定位置に固定されたグレースケールをスキャン し、次にグレースケールのスキャンデータを解析し、当 該グレースケールをスキャンした場合にあらかじめ設定 した規準データが得られるような変換テーブルを作成 し、しかる後に原稿をスキャンし、当該原稿のスキャン データを変換テープルにより変換して出力するようにし ている。

[0008]

【作用】従って、本発明においては、原稿をスキャンするに先立って、あらかじめ原稿台上の所定位置に固定されたグレースケールをスキャンし、次にこのグレースケールのスキャンデータを解析して、当該グレースケールをスキャンした場合にあらかじめ設定した規準データが得られるような変換テーブルを作成し、しかる後に原稿をスキャンし、当該原稿のスキャンデータを変換テープ 40 ルにより変換して出力することにより、広い濃度域でデータを補正することが可能となり、また経時等による入力画像品質の変化を十分に抑制することが可能となり、常に安定した品質の画像を簡単に入力することができる。

TODOGT

【実施例】本発明は、原稿の濃度を電気信号に変換し、 アナログ/デジタル変換してデジタルデータを出力する CCDイメージセンサーを用いた平面走査型スキャナー により、原稿の画像情報をスキャンして入力する場合 50 に、原稿をスキャンするに先立って、あらかじめ原稿台上の所定位置に固定されたグレースケールをスキャンし、このグレースケールのスキャンデータを解析して、当該グレースケールをスキャンした場合にあらかじめ設定した規準データが得られるような変換テーブルを作成し、その後に原稿をスキャンして、その原稿のスキャンデータを変換テーブルにより変換して出力することにより、広い濃度域に亘って安定した品質の原稿の画像情報を得るものである。

10 【0010】以下、上記のような考え方に基づく本発明の一実施例について、図面を参照して詳細に説明する。

【0011】図1は、本発明による画像入力方法を実現するための画像入力装置の構成例を示すプロック図である。本実施例の画像入力装置は、平面走査型スキャナー1と、画像処理手段であるコンピュータ2と、テーブル記憶装置3とから構成している。

【0012】ここで、平面走査型スキャナー1は、原稿 の濃度を電気信号に変換し、アナログ/デジタル変換し てデジタルデータを出力するCCDイメージセンサーを 用いたもので、例えばフラットペットスキャナーを用い る。また、テーブル記憶装置3は、平面走査型スキャナ - 1 の原稿台上の所定位置に固定される基準とするグレ ースケールをスキャン(分解)した場合、各ステップ (濃度) が幾つの値として出力されるべきかという、規 準データとグレースケール濃度との関係をテープルとし てあらかじめ登録しておくと共に、後述する最終変換テ ープルを記憶するためのものである。さらに、コンピュ ータ2は、平面走査型スキャナー1のスキャン操作を制 御する(具体的には、原稿台を駆動するステッピングモ 30 一夕を制御する。その他、ヘッドの動き(移動量)を制 御するようにしてもよい)機能と、平面走査型スキャナ - 1の原稿台上の所定位置に固定されたグレースケール を平面走査型スキャナーによりスキャンして得られるグ レースケールのスキャンデータを解析して、当該グレー スケールをスキャンした場合にあらかじめ設定した規準 データが得られるような最終変換テーブルを作成する変 換テーブル作成機能と、原稿をスキャンして得られる原 稿のスキャンデータを、変換テーブル作成機能にて作成 された最終変換テーブルにより変換して出力するデータ 補正出力機能を有するものである。

【0013】次に、図1の画像入力装置における画像入力方法の一例について、図2に示すフロー図に基づいて説明する。なお、ここでは、原稿の濃度を電気信号に変換し、アナログ/デジタル変換してデジタルデータを出力するCCDイメージセンサーを用いた平面走査型スキャナー1によって、製版、CD-I、CD-ROM、HI Vision、Video等に用いる原稿の画像情報をスキャンして入力する場合について述べる。

【0014】いま、原稿の画像情報をスキャンして入力 する場合には、まず基準とするグレースケールを選定す

る。次に、このグレースケールをスキャン(分解)した 場合、各ステップ(濃度)が幾つの値として出力される べきかという、規準データとグレースケール濃度との関 係を、例えば平面走査型スキャナー1のCCDラインセ ンサーの特性等を基に、テーブルとしてテーブル記憶装 置3にあらかじめ設定登録する。

【0015】次に、上記グレースケールを、平面走査型 スキャナー1の原稿台上の所定の位置に固定する。この 時、各ステップの原稿台上での座標を、何らかの方法で テーブル記憶装置3に記憶する。

【0016】次に、実際に原稿をスキャンするに先立っ て、あらかじめ平面走査型スキャナー1の原稿台上の所 定位置に固定されたグレースケールをスキャンし、各ス テップが幾つの値として出力されたかを調べ、これに基 づいてスキャンデータとグレースケール浪度との関係の テーブルを作成し、このテーブルをテーブル記憶装置3 に記憶する。次に、このスキャンデータ:グレースケー ルの関係テーブルと、上記であらかじめ設定登録された 規準データ:グレースケール濃度の関係テーブルとを合 成して、スキャンデータ:規準データの関係テーブルで ある最終変換テーブルを作成する。ここで、グレースケ ールの各ステップ分の変換データが作成できるわけであ るが、各要素を例えば8ビット、すなわち256階調の デジタルデータで表わす場合には、256階調ものステ ップを有するグレースケールを用いてデータの回折を行 なう必要があり、作業が非常に煩雑なものになってしま う。そこで、本実施例では、通常用いられる30~40 程度のステップのグレースケールを用いてスキャンデー 夕を求め、このスキャンデータを直線または曲線で補間 することにより、各ステップ間の仮想スキャンデータを 数学的に求めるようにする。

【0017】次に、平面走査型スキャナー1の原稿台上 に原稿をセットして原稿をスキャンする。そして、この 原稿のスキャンデータを、上記で作成された変換テーブ ルにより変換して出力する。これにより、広い濃度域に 亘って経時等による入力画像品質の変化を十分に抑え て、常に安定した品質の画像情報を入力することができ る.

【0018】さて、基本的には、以上のような方法によ り、経時変化を抑えて常に安定した品質の画像情報を入 力することができるが、より一層の品質の安定化のため に、以下に示すような工夫を行なうようにしてもよい。 すなわち、平面走査型スキャナー 1 より出力されるデー 夕は、透過率に比例したデータであるため、図3に示す ようにグレースケールのハイライト部分では、ステップ が一つ異なるとデータはかなり変化するが、シャドウ部 分においては、ステップが一つ異なってもデータの変化 は僅かとなる。このため、CCDイメージセンサーを用 いた平面走査型スキャナー1では、暗電流の影響も加わ ってシャドウ部でデータがばらつき易くなり、グレース 50

ケールのステップ (濃度) と、平面走査型スキャナー1 より出力されるデータとの関係に、逆転現象が起こる可 能性が高くなる。そこで、以上のようなシャドウ部のデ ータのばらつきが変換テーブルに悪影響を与え、入力す べき画像の品質劣化を招くことを防ぐために、要求され る画像の品質に応じて、テーブル作成時に以下のような 工夫を凝らす。(a)グレースケールをスキャンする際 に、少なくともシャドウ部については複数回のスキャン を行ない、各回のスキャンデータの平均をとることによ って、シャドウ部のデータのばらつきを抑える。(b) 10 グレースケールのスキャンデータを解析して、スキャン データ:グレースケール濃度の関係テーブルを作成する 際に、ハイライト部、ミドル部においては、関数補間法 (例えば3次スプライン法等) により滑らかな曲線とし て結び、シャドウ部においては、例えば最小自乗法等に より一次式で近似する。

6

【0019】上述したように、本実施例では、原稿の濃 度をCCDイメージセンサーにより電気信号に変換し、 アナログ/デジタル変換してデジタルデータを出力する CCDイメージセンサーを用いた平面走査型スキャナー 1と、平面走査型スキャナー1のスキャン操作を制御す る機能と、平面走査型スキャナー1の原稿台上の所定位 置に固定されたグレースケールを平面走査型スキャナー によりスキャンして得られるグレースケールのスキャン データを解析して、当該グレースケールをスキャンした 場合に常に同じデータが得られるような最終変換テープ ルを作成する変換テープル作成機能と、原稿をスキャン して得られる原稿のスキャンデータを、変換テーブル作 成機能にて作成された最終変換テーブルにより変換して 出力するデータ補正出力機能を有するコンピュータ2 と、平面走査型スキャナー1の原稿台上の所定位置に固 定される基準とするグレースケールをスキャン(分解) した場合、各ステップ (濃度) が幾つの値として出力さ れるべきかという、規準データとグレースケール濃度と の関係をテーブルとしてあらかじめ登録しておくと共 に、後述する最終変換テーブルを記憶するためのテープ ル記憶装置3とから画像入力装置を構成し、原稿をスキ ャンするに先立って、あらかじめ原稿台上の所定位置に 固定されたグレースケールをスキャンし、次にグレース 40 ケールのスキャンデータを解析し、当該グレースケール をスキャンした場合にあらかじめ設定した規準データが 得られるような変換テーブルを作成し、しかる後に原稿 をスキャンし、当該原稿のスキャンデータを変換テープ ルにより変換して出力するようにしたものである。

【0020】従って、広い濃度域に亘って経時等による 入力画像品質の変化を十分に抑制することができる、す なわち入力画像の品質が経時変化するような平面走査型 スキャナー1を用いても、常に安定した品質の画像を簡 単に入力することが可能となる。

【0021】尚、上記実施例において、平面走査型スキ

ャナー1の内部に、データ変換テーブルを設定できるものについては、原稿をスキャンする前に、前記最終変換テーブルをデータ変換テーブルに設定することにより、原稿をスキャンしてからデータを出力するまでの処理を簡略化することができる。また、上記実施例においては、平面走査型スキャナー1とコンピュータ2とを別体のものとして備えたが、平面走査型スキャナー1内にコンピュータ2の有する機能を組込んで一体化するようにしてもよい。

[0022]

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、原稿台上の所定位置に固定されたグレースケールを平面走査型スキャナーによりスキャンして得られるグレースケールのスキャンデータを解析して、当該グレースケールをスキャンした場合にあらかじめ設定した規準データが得られるような変換テーブルを作成する変換テーブル作成手段と、原稿をスキャンして得られる原稿のスキャンデータを、変換テーブル作成手段にて作成された変換テーブルにより変換して出力するデータ補正出力手段とからなる画像入力処理手段を備え、原稿をスキャンするに 20 先立って、あらかじめ原稿台上の所定位置に固定された

グレースケールをスキャンし、次にグレースケールのスキャンデータを解析して、当該グレースケールをスキャンした場合にあらかじめ設定した規準データが得られるような変換テーブルを作成し、しかる後に原稿をスキャンし、当該原稿のスキャンデータを変換テーブルにより変換して出力するようにしたので、中間濃度部も含む広い濃度域に亘ってスキャンデータの補正が可能であり、経時等による入力画像品質の変化を十分に抑制し、常に安定した品質の画像を簡単に入力することが可能な極めて信頼性の高い画像入力方法およびその装置が提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】木発明による画像入力方法を実現するための画像入力装置の一実施例を示すプロック図。

【図2】同実施例における作用を説明するためのフロー 図。

【図3】同実施例における作用効果を説明するための 図.

【符号の説明】

20 1…平面走査型スキャナー、2…コンピュータ、3…テーブル記憶装置。

